International Study Institute

学校法人ISI学園 専門学校東京ビジネス外語カレッジ **2024年度** Digital Business Syllabus

1. 本授業科目の基本情報					
科目名(コード)	デジタルビジネストランスフォーメーション Ι (TDB139)	配当学年	1		
講義名(コード)	デジタルビジネストランスフォーメーション Ⅱ(TDB139)	単位数	2		
対象学科	グローバルビジネス	時間数	30		
対象コース	デジタルビジネス	講義期間	秋		
専攻		履修区分	必修		
授業担当者	居山	授業形態	講義		
成績評価教員	居山	実務者教員	はい		
実務者教員特記欄	本授業は関連業界で職業経験ある講師にて実施される。				

2. 本授業科目の概要		
目的(位置づけ)	世界で進行しているDXの具体的事例や、起業のプロセスや事例を研究する。そのうえで、各自の 起業プランを作成する。	
到達目標	各自ごとに起業プランを作成。どんな分野でどんなDXを実現するか構想を作成し、模擬Venture Pitchでプレゼンできるようになる。	
全体の内容と概要	連携企業の協力の元で行われるworkshop中心の授業。終盤では企業やマスコミにも公開の形での 模擬Venture Pitchを開催する。	
授業時間外の学修	登場する連携企業について各自の事前調査を奨励 日本の連携企業の事例研究をヒントとして、類似例などを海外で探すリサーチワーク 模擬Venture Pitchに向けた準備	
履修上の注意事項		
特記事項		

3. 本授業科目の	の評価方	法・基準		
評価前提条件				
評価基準	知識(期末試験点) 60%		自己管理力(出席点) 30%	協調性・主体性・表現力(平常点) 10%
評価方法	其	用末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
	評価	評価基準		評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完	全に達成している。
	Α	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達	成している。
	В	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な をそれなりに成している。	は点が認められるも到達目標
成績評価基準・	С	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、	到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足 しておらず単位取得が認められない。	

F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

・ 本授業科目の授業計画 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
	講師	授業内容
1	Facilitator	DXとは何だ 身近なDX事例
		東京オリンピック・パラリンピックでのDX
2	Facilitator	DXが変える社会
		DXを起こすビジネスモデル
		なくなる産業、なくなる会社、なくなる仕事
3	S.Ride	S.RIDEの目指す世界とチャレンジ
	西浦 社長	
4	シェアリングエコノミー協会石山アンジュ 様	シェアリングエコノミー 領域
	(On-Line)	モノ・移動・空間・お金・スキル 5分類
		AirB&B, ランサーズ、
5		シェアリングエコノミーの事例解析ワークショップ
	Facilitator	なぜ顧客価値が高まるか
6	Facilitator	課題:世界のSharing Economy事例の英語記事をレポートする
7	星野卓也 先生	映像の歴史 (フィルム映画→テレビ放送→テレビ録画→レンタルビデオ→
	(城西国際大学)	DVD→ネット配信→Youtube/動画共有)
		音楽の歴史(ラジオ放送→レコード→CD→ダウンロード→ストリーミング)
8	星野卓也 先生	ビジネスモデルの検討
	(城西国際大学)	映画会社、音楽会社はどうやって儲けるか?
		制作者、作詞家・作曲家はどうやって儲けるか?
9	星野卓也 先生	Youtube ビジネスモデルどうやって儲けるか?
	(城西国際大学)	
10	Facilitator	様々なビジネスモデルの整理
		成功のポイントは何か?
11	Creww 伊地知社長	Crewwの会社概要 サービス内容
		Start-upとは?
12	Creww 伊地知社長	起業するとはどういうことか?
		起業家精神、資金調達、IPO、Venture Pitch、Fund 等等
13	Creww 伊地知社長	起業の成功事例、失敗事例
14	Creww 伊地知社長	君たちは起業をしたいか?
		模擬Venture Pitch Workshop
15	Facilitator	推薦書1つについての感想文提出
		ショートワークショップの後、45分でレポートをまとめ提出

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等		
教科書		
参考文献·資料 等	「リーンスタートアップ」「アントレプレナーの教科書」	
備考		